

熱海 再び

熱海

東京から新幹線で最速39分

東京から新幹線で最速39分という早さで旅情に浸ることができ、静岡・熱海の魅力が見直されている。中高年が集まる温泉というイメージは過去のもの。霊験あらたかなパワースポットやリゾートアイランドをを目指す学生仲間やカップルの姿が目立つ。伝統と流行、昭和と平成、陰と陽…清濁併せのむ懐の深さを持つ観光地を訪ねた。(武山 雅一)

木を1周すると 寿命1年延びる

降ったりやんだりのしとしと雨が似合っていた。熱海駅から1駅3分の来宮(きのみや)駅から、これまた徒歩3分に位置する来宮神社。その本殿奥にそびえる大きな楠(クスノキ)は、木肌をしつとりと濡らしながら、厳かにたたずんでいた。幹の周囲が23・9センチあり本州で1番、日本で2番目の巨木(1位は鹿児島・始良市の楠の24・2センチ)は、天変地異に耐えて2000年超の樹齢を誇る。同神社権禰宣(ごんねぎ)の山本篤信さんは「この木を1周すると、寿命が1年延びると言われています。私は、木の生命力を浴びることで1年間健康に過ごせると解釈しております」と説明。高さ約26センチの御神木は、今

パワースポット「来宮神社」



も1年を通じて青々とした葉を茂らせている。神社自体も1300年以上の歴史を持つ。大昔、熱海湾で行われた漁で、網に木像がかかっ

周囲23.9センチ 日本2位の大楠そびえる



た。そこに現れた子供が、自分が五十猛命(いたけののみこと)という神であることを告げ「波の音の聞こえない7本の楠に囲まれた祠(ほこら)があるから、そこに私を祀(まつ)りなさい」と命じた。村人たちが探した地が、この熱海の西の山だった。

「最近ではパワースポットとしても注目をいただいております」

女性自撮り台設置

「女性はパワースポットと参拝客の満足度は高い。」

幹の周囲は本州1位の23・9センチ。来宮神社の大楠は国の指定天然記念物でもある(左上)多くの参拝客を迎える来宮神社と権禰宣の山本さん

「と山本さん。若い女性の参拝客が増えたことから、スマートフォンで自撮りができる台を参道や本殿前に設置。境内におしゃれなカフェや、雅楽の演奏を楽しめる舞台も造られた。伝統は守りつつ、流行もキャッチ。

恋人の聖地♡ ムーンテラス



〇：熱海の海辺は、夜間は全体的にライトアップされ、ロマンチックな雰囲気を出している。砂浜が広がる「サンビーチ」と、ヨットハーバーを有する護岸デッキの「親水公園」部分に分かれている。それらの中央に位置する突堤は「ムーンテラス」「写真」と名付けられ、「恋人の聖地」とされている。先端には永遠の愛を誓う石碑が設置され、恋人募集中の人も願えば思いがかなうという。

女性にも人気 熱海秘宝館

〇：熱海観光と言えは、熱海秘宝館も外せない。館内は春画の浮世絵や、男女が愛し合う様々な形の模型などを展示。ハンドルを回すと人形のスカートが風でまくり上がるユニークな仕掛けもあった。愛と神秘のレトロな博物館には、カップルはもちろん、女性同士の客の姿も。アタミロープウェイの山頂にあり、近くの熱海城や熱海トリックアート迷宮館を訪ねる観光客も多い。